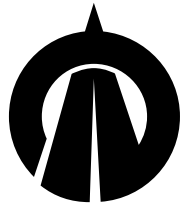


広報



No.116
2016.8

SHINSHU

うるぎ

URUGI

私たちの村

(6月末日現在)

人口 581人

男 265人

女 316人

世帯数 288戸

交通死亡事故ゼロの日

1,718日

発行・編集／売木村役場総務課

印刷／龍共印刷株式会社

ホームページ <http://www.urugi.jp>

電子メール somu@urugi.jp

総務課 somu2@urugi.jp

産業課 sangyo@urugi.jp

観光課 kanko@urugi.jp

住民課 jumin@urugi.jp

教育委員会 kyoiku@urugi.jp



7月17日 飯伊消防技術大会

うるぎ6000走る村づくり

売木村長 清水秀樹



この度の村長選挙によりまして、再び村長に就任させていただきました。選挙により一

期四年間取り組んできた事への評価、またご批判もいただきました。

外への情報発信ばかりで村民に対する情報がしつかりと伝わっていないこと、協力隊、集落支援員の仕事が見えないこと、小規模特養の建設を断念したことによる高齢者福祉の施策

について等、ご批判も真摯に受け止め二期目の村政に前向きに取り組みたいと思うところであります。村民皆様方には引き続きのご支援ご協力を宜しくお願い致します。

引き続き「うるぎ6000走る村」をキャッチフレーズに人口6000人維持を目標に政策に当たりたいと思っております。いま市民ラナーを中心に年間1、6000人位の人がマラソン合宿に訪れてくれております。高校生、大学生、社会人チームなど競技に本格的に取り組み皆さんの合宿地に

は施設が必要であります。400mトラック、クロスカントリコーズの整備を進めていき長続きする合宿地にしていきます。生活上の安全、安心、健康を確保するために医療や介護のみならず、福祉サービスを含めたさまざまな生活支援サービスが日常生活の場で適正に提供できるとような地域での体制整備、地域包括ケアシステムの構築を国は進めております。村では支援ハウス、デイサービスの実をほか

らせる体制の強化を図って行きます。村外

の人で村に協力したい、村の役に立ちたいと言ってくくださる「うるぎファン」の皆さんと、村の皆さんが協力して、使われなくなってきた施設の再生をはかる売木再生計画、11年後のリニア新幹線開通を見据えて村内の環境整備を進め桃源郷の村を残していきたい。引き続き移住定住対策を進め、農業と他の仕事で収入を得る「組み合わせ仕事」の仕組み作りを進めます。公約実現のため全力でその任に当たります。

村民皆様方のご指導、ご鞭撻のほどを宜しくお願い致します。

平成28年4月から6月までの間に次の方々からご寄附をいただきました。寄附金は基金に積み立て、これからの村づくりに使わせていただきます。

ふるさと寄附金を
いただきました

- 小松奈保子 様 (小松市)
- 古谷 健司 様 (武蔵野市)
- 稲垣 秀一 様 (板橋区)
- 河合 信輔 様 (高岡市)
- 休波 京子 様 (半田市)
- 佐々木誠人 様 (久留米市)
- 小出 武治 様 (豊田市)
- 続麻 政一 様 (青葉区)
- 松尾 裕子 様 (堺市)
- 松村 秀一 様 (町田市)
- 恒川 昇 様 (名古屋市)
- 恒川 早苗 様 (名古屋市)
- 寺田 嘉之 様 (袋井市)
- 平野 忠 様 (新城市)

匿名希望の方 92名

ふるさと寄附金合計額は
12,990,320円
になりました。

売木村議会だより その1

これからの村政を託す新議員・初議会に臨む

議長に 松村尚重氏 副議長に 後藤和彦氏

7月に改選された、売木村の初議会は臨時議会として7月25日に招集され、正副議長、常任委員長が決定されました。常任委員長には木下浩二氏が選任されました。続いて南信州広域連合議会議員の選出では、議長の松村尚重氏、監査委員には小林智臣氏が選任同意されました。

また、今回の選挙が無投票となりましたので、選挙公報は発行されませんでした。この原稿を「議会に臨む議員の決意・抱負」として、原稿をそのまま写真に撮り、届出順に掲載しました。



当選証書付与式



初議会

私はこの度皆様方の暖かいご支援をいただき、売木村議会議員に再度立候補させていただきました。私は一期四年間村民皆様方のお声を聞きながら微力ながら努めてまいりました。村民皆様方のお声を村政に繋ぎたい。さますよう、一層努力する所存です。村民の皆様が夢と希望を持って住みやすい郷土「売木村」を目標に一層取り組みます。何卒皆様方からのご支援をお願い申し上げます。

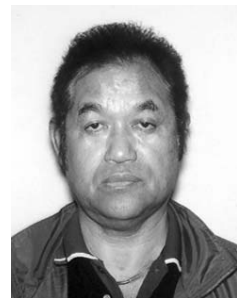


まつむら しのぶ
松村尚重



木 下 浩 二

売木村議会議員選挙立候補にあたり
ご挨拶申し上げます。昨年は、私事で
皆様に大変ご迷惑をお掛け致しました事
お詫び致します。少し離れ考えやはり皆様と
村の将来のために力になりたいと考えこの度
決意も新たに立候補させていただきました。
まだまだやり残したことやらなければならな
い事が沢山あります。どうかもう一度活躍の
場をいただき皆様一人一人の声を聞き村政に
訴えていきたいと思えます。課題は沢山あり
ますが次世代に向け魅力ある村活力ある村
心の通う村政を目指し皆様の代弁者として
未熟ではありますが力を注ぐ覚悟であります。
何卒皆様のご支援を心からお願い申し上げます。



小 林 智 臣

今回わたくし 小林智臣は、皆様方の御支援を頂き村議会議
員選挙に微力ですが、立候補をさせていただきました。
対話による明るい村づくりと、環境整備の推進、観光立村の
有り方等を村民の皆様からご意見をお聞きしまして、共に進
んで行けますように、誠心誠意努力する覚悟でございます。
何卒皆様方のご支援、御協力を心からお願い申し上げます。
の御挨拶と致します。



後藤 和彦

ごとう

かずひこ

『村民の皆さんがいつまでも長く住み続けることができる村づくりのために頑張ります。』

村民の皆様には、ご支援、ご協力を頂き一期四年間、無事議員活動を務めさせていただいたことに対して感謝とお礼を申し上げます。

これからの、二期目の四年間は、「結と絆を大切に」村民の皆さんが、平等にこの村に長く住み続けることができるような地域づくりを目標に、行財政改革、福祉介護サービスの充実、次世代の人づくり教育、新農林業への取り組み、売木村ならではの観光づくり、に向け議員活動に邁進したいと思えます。

村民の皆様の絶大なるご支援をお願い申し上げます。



後藤 一夫

村の一人一人の声を
お聞きし村政への
パイプ役として売木村
の未来へのお手伝い
をしたいと思います。

暮らし続け 住み続けられる村づくり



後藤ふみと

学校・ガソリンスタンド・

買い物のできる環境の存続。

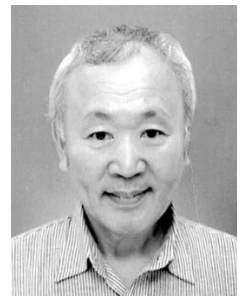
親子三代で豊かに

暮らしてゆける環境づくり。

平谷峠にトンネルの

開通実現に向けて。

を目指して頑張っています。



中山英二

。しかりとした村のビジョンの立案。

。ビジョンに沿った的を射た無駄のない企画。

。村民の納得のいく予算配分。

。より良い村づくりの為の前向きな議会。

。高齢者が安心できる村。

。誰も孤立させない人間関係。

。夢のある村。

。公平で平等な村政。

議会だよりその2

平成28年第2回売木村議会定例会が6月10日1日間の会期で開催されました。付議事件16件が上程され、いずれも原案どおり可決・承認されました。主な内容は次のとおりです。

報 告

- ①物損事故に係る損害賠償の額を定めることの専決処分の報告(村営住宅敷地内の排水路溝蓋の跳ね上がりによる自動車事故に対する賠償)物損事故に係る損害賠償の額を定めることの専決処分の報告(村営住宅敷地内の排水路溝蓋の跳ね上がりによる自動車事故に対する賠償)
- ②売木村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定の専決処分の報告(行政不服審査法の改正によるもの)
- ③平成27年度売木村一般会計補正予算(第8号)の専決処分の報告(特別交付税の増額、家畜診療収入の増額、基金取崩しによる繰入金金の減額、財政調整基金への積立31,781千円など総額32,075千円追加)
- ④売木村条例等の一部を改正する条例制定の専決処分の報告(軽自動車税の賦課方法の変更、固定資産税のわがまち特例の導入など)
- ⑤固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例制定の専決処分の報告(条例の適用区分について、審査申出の対象となる固定資産価格の根拠条文の追加)
- ⑥売木村国民健康保険条例の一部を改正する条例制定の専決処分の報告(国保税の賦課限度額の引き上げ)
- ⑦繰越明許費繰越計算書の専決処分の報告(平成27年度売木村一般会計)繰越事業5件)
- ⑧繰越事業繰越計算書の専決処分の報告(平成27年度売木村国民健康保険特別会計(直診勘定)(繰越事業1件)

補正予算

- ①平成28年度売木村一般会計補正予算(第1号)について(特別交付税12,086千円の増額、立木売却収入6,197千円の増額、二酸化炭素排出抑制等対策事業7,617千円の増額、災害復旧工事費5,400千円の増額等総額55,400千円追加)
- ②平成28年度売木村国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)について(特定保健指導事業費60千円の追加)
- ③平成28年度売木村簡易水道特別会計補正予算(第1号)について(国道補償工事費4,196千円の追加)
- ④平成28年度売木村下水道事業特別会計補正予算(第1号)について(下水道事業経営戦略策定業務5,616千円、下水道資産評価業務6,912千円の追加)

条 例

- ①売木村岩倉体験工房の設置及び管理に関する条例の

制定について(岩倉陶芸体験施設の管理について条例化)

人 事

- ①固定資産評価審査委員の選任について
(夏目明人氏同意)

そ の 他

- ①下伊那郡町村公平委員会組合規約の変更について(行政不服審査法に基づき行政不服審査会を共同で設置するため、公平委員会組合を総合事務組合に名称を改め、事務を行う。)

一 般 質 問

- 6番 後藤和彦議員
①今後のこまどりの湯の運営について

先日行われた村政懇談会で説明のあった28年度予算計画の中で、村費負担がこのままいいのか伺いたい。

村長答弁
こまどりの湯の運営状況に

ついて、平成21年度は80、411人の入湯者があり、温泉使用料等収入合計が32、310千円でした。一方経常支出は65、920千円で経常収支は△33、610千円です。この分が一般会計からの持ち出しとなっております。平成27年度を見ますと、76、653人の入湯者があり、温泉使用料等収入合計が29、860千円でした。経常支出は68、960千円で、経常収支は△39、100千円となりました。平成21年度と比べ、500千円一般会計からの持ち出しが増えております。

また、こまどりの湯から村に入る入湯税は平成21年度は10、380千円、上下水道料で8、900千円、27年度は入湯税が10、440千円、上下水道料で9、880千円が収入となっております。実質、村からの持ち出しは平成21年度が14、320千円、平成27年度が15、740千円位であります。そこで、毎年この約15、000千円を補てんしてこまどりの湯を運営していくのかという事になると思います。平成19年当時、村から民間委託等の提案もあり、議会

温泉運営検討委員会で民営化について検討した結果、公募による民営化、若しくは村直営という事になった経過があります。また、阿南町では今年度から「かじかの湯」をシダックスに委託しております。そんなことも参考にしていきたいと思うところがあります。温泉には年間7万人を超す入湯者があり、村に訪れていただく核になっており必要な施設であります。

現状では、こまどりの湯で物品販売も始めましたので少しでも収入が上がるよう努めるとともに、入湯者の増加に力を入れていきたいと思っております。いずれにしても、このままでは良いとは思っておりませんので、運営検討委員会などの立ち上げも視野に入れて、こまどりの湯の在り方について検討していきたいと思っております。

「公証週間」について

法務省と日本公証人連合会では、毎月10月1日から7日までの1週間を「公証週間」と定めて、皆さんに公証制度を正しく理解していただくとともに、この制度のご利用を呼びかけております。

公証制度は、私たちの日常生活における法律的紛争を未然に防止し、法律上の権利や義務を明確にし安定させることを目的として、証書の作成等の法律により、一定の事項を公証人に証明させる制度です。

この公証事務を担当する公証人は、判事、検事、法務事務官などを長く務めた法律事務の経験豊かな者の中から法務大臣が任命した法律の専門家です。

次のような約束事には公正証書の作成をお勧めします。

- 遺言
- お金の貸し借り
- 不動産の売買や貸し借り
- 離婚に伴う養育費や慰謝料等の支払
- 任意後見契約（公正証書によることが必要です。）

大切な契約や取引において公正証書は皆さんの権利を正しく確実に守ってくれます。

公証役場所在一覧表

名 称	所 在 地	電 話 番 号
飯田公証役場 公証人 岡 村 幸 治	〒395-0033 飯田市常盤町30番地 飯伊森林組合ビル2F	0265-23-6502

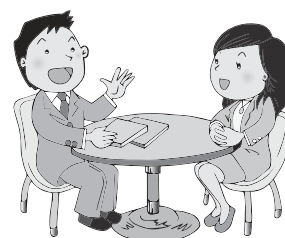
福祉の職場を知りたい、就職したい方へ

福祉の職場説明会・就職面接会を下記のとおり行います。

福祉事業所の担当者と直接面談ができます。面談により、より多くの情報を入手することができ、就職にあたってのイメージをより具体的にすることができます。

是非ご参加ください。

- ・日 程 8月26日（金）
- ・場 所 シルクホテル 飛翔・錦繡（飯田市錦町1-10）
- ・スケジュール 12：00 受付開始
12：30～13：20 「就職活動ワンポイントセミナー」
13：30～15：30 「福祉の職場説明会・就職面接会」
- ・問い合わせ 長野県福祉人材センター（0262-26-7330）
またはハローワーク飯田（0265-24-8609）



平成28年度長野県元気づくり支援金対象事業が決定しました。

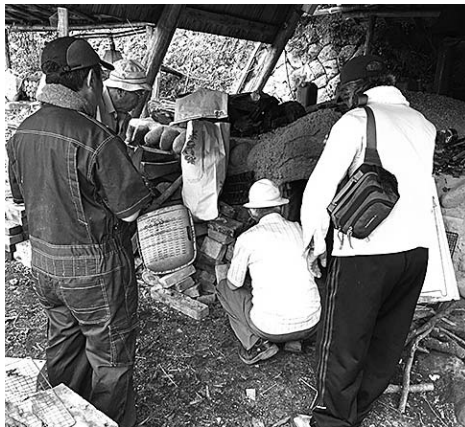
住みよい地域社会を目指し、特色ある創造的な地域づくりと活性化に取り組む事業を支援する「長野県元気づくり支援金事業」の今年度対象事業が次のとおり決定しました。

元気づくり支援金事業は以下の事業が採択となりました。支援金の活用により、更なるむらづくりの協働促進、また地域の活性化に期待します。

番号	区分	事業名	実施団体	事業内容	事業費 (千円)	内示額 (千円)
1	ソフト ハード	うるぎ炭焼き継承 一大プロジェクト	売木村	高齢化により消滅の危機にある炭焼きの技術を継承し、「うるぎ炭」としてブランド化するために、幅広い世代の人で炭焼きチームを結成し、炭窯の復活、炭焼き体験等を行う。	2,440	1,673

うるぎ炭焼き継承一大プロジェクトが始まります

平成28年度長野県地域発元気づくり支援金事業を活用し、村の炭焼きの技術、文化を継承するプロジェクトを実施します。売木村誌によると「大正10年には村内に炭焼き職人が77人にのぼり、昭和15、16年には当時（豊村時代）日本一の生産を達成した。」とあるほど炭焼きは売木村の一大産業として栄えていました。しかし、現在では炭を焼く方も減少し、このままでは炭焼きの技術が途絶えてしまう可能性があります。本事業では、「うるぎ炭焼き継承一大プロジェクト」と題し、炭焼きを熟知された方々と、炭焼きに興味のある若者で協力して新たに炭窯を構築し技術の継承に努め、さら



さらにドラム缶窯を活用した体験工房も併設する予定です。また、村の方々から昔の炭焼きのお話を伺い、炭焼きの歴史・文化を記録として後世に残すために冊子の制作も実施します。炭窯を新しく構築するためには多くの皆様のご協力が必要です。ご協力いただける方は観光課までご連絡下さい。

売木村役場 観光課 TEL28-2000

国民年金保険料納付猶予制度の50歳未満への拡大について

平成28年7月1日から、30歳未満を対象とした若年者納付猶予制度の対象年齢が拡大され、50歳未満を対象とした納付猶予制度となります。

ただし、平成28年6月以前の期間は、引き続き30歳未満であった期間が納付猶予制度の対象となります。

所得が少ないなどで保険料の納付が困難な場合は、納付猶予制度の他にも、免除制度等もありますので、市区役所・町村役場の国民年金窓口へご相談ください。

日本年金機構では、国民年金保険料を納付期限までに納めていただけない方に対して、電話、書面、面談により早期に納めていただくよう案内を行っております。未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付がない場合は、延滞金が課されるだけでなく、※納付義務のある方の財産を差し押さえることがあります。

※納付義務者は被保険者本人、連携して納付する義務を負う配偶者及び世帯主です

うるぎダイアリー



5月18日
村政懇談会

13時30分からと19時からの、計2回開かれ、意見交換が行われました。



5月29日
溪流釣り祭り

毎年恒例の釣り祭りが開催されました。県内外からたくさんの釣り人があつまりました。



6月2日
我が家の生活安全課長委嘱式

学校や家庭、地域で、防犯活動に取り組む「我が家の生活安全課長」が小学校6年生に対し委嘱されました。



7月16日
ふるさとコンサート

男性4名、女性1名で構成されたブロンペテリアによるトロンペット五重奏コンサートがふるなの木において開催されました。

事業所の福利厚生をお手伝いします!!

低コストでの福利厚生の充実を
行政と一体となって応援



1,600事業所
13,000人に入会
頂いています

加入事業所募集中 (ご加入は事業所単位2名以上)

ひとり 入会金200円 月会費300円 (負担金 年1回300円)

- 慶弔給付：祝い金、見舞金等の給付
- 健康増進：インフルエンザ予防接種助成金等
- 自己啓発：資格取得試験受験料助成金等
- 余暇活用：推奨ツアー、スポーツ観戦等助成金
- その他：チケット・各種カード特別価格斡旋

一般財団法人

飯田勤労者共済会

TEL.0265-52-6566
FAX.0265-52-0155

〒395-0024 飯田市東栄町3108番地1
長野県飯田勤労者福祉センター内
ホームページ <http://iida-kyosai.com/>

飯田勤労者共済会

検索

うるぎ温泉

ふしり湯

TEL:0260-28-2334

komadori@urugi.jp

長野県下伊那郡売木村45150

休館日 木曜日・年末年始

営業時間 午前9時～午後9時

入ってすぐわかる
お湯のよさ!

入湯料 (団体100円引)
大人500円
子供300円

